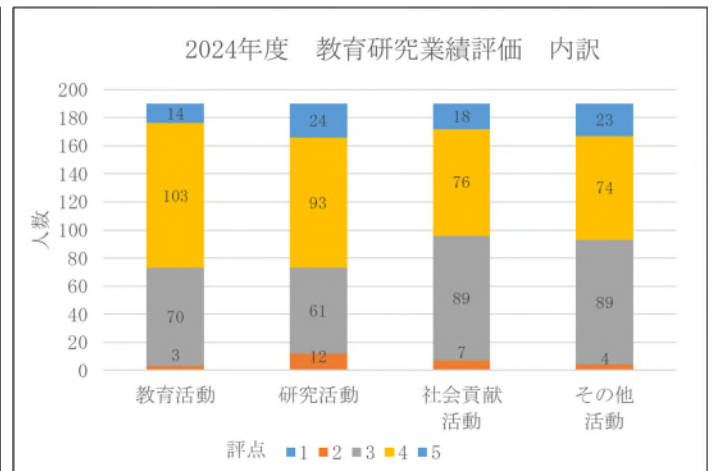
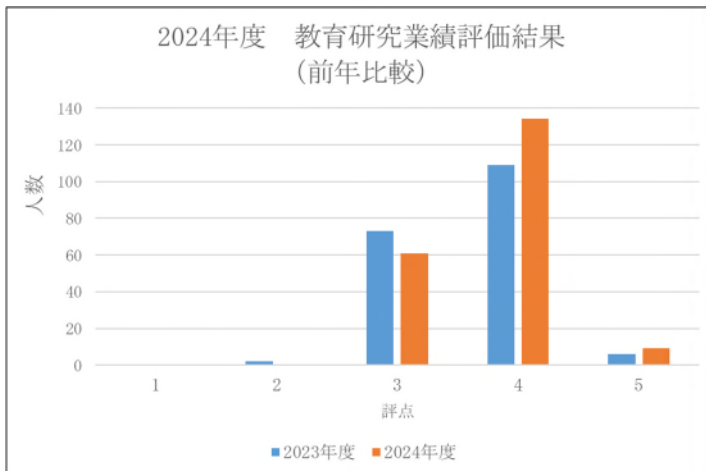


2024 年度教育研究業績評価（活動対象 2024 年度）の結果について

副学長 松井 健

2024 年度の教育研究業績評価は、2023 年度に引き続き、教育活動・研究活動・社会貢献活動・その他活動の 4 つの領域において、各教員により重点比率及び目標を設定したうえで、その目標に対する達成度に応じて所属長による 5 段階で評価を行った。

2024 年度教育研究業績評価（活動対象 2024 年度）についての結果を以下のとおり報告する。



左の表は教育研究業績評価結果における 2024 年度と 2023 年度を比較した棒グラフである。昨年度に引き続き、4「優れている」・3「良好」の割合が高い。

右の表は教育研究業績評価における領域ごとの内訳である。

全体としては、4「優れている」・3「良好」の割合が高い結果となった。

活動領域毎の結果としては、

- ・Ⅰ.教育活動領域・Ⅳ.その他活動領域は、4「優れている」・3「良好」の合計が全体の約 9 割となった。
- ・Ⅱ.研究活動領域は、4「優れている」・3「良好」での合計が全体の約 8 割となった。
- ・Ⅲ.社会貢献活動領域は、4「優れている」・3「良好」での合計が全体の約 8 割 5 分となった。

今後も公正・公平な教育研究業績評価を行い、教育研究水準の向上につなげていきたい。

以 上